

(1) ごみ減量の取り組みと地球温暖化対策の推進

方向性	安全で安定的なごみ処理体制を維持するため、現在、整備が進められている新ごみ処理施設の稼働に向けて、ごみ処理基本計画に定めるごみの減量目標を達成できるよう、取り組みを進めるとともに、地球温暖化防止へのエネルギーの有効活用を含めた循環型社会形成の維持・発展に取り組みます。
取り組み	<p>ごみ処理基本計画に定めるごみの減量目標は、新ごみ処理施設における安全・安定的なごみ処理を行う条件の一つでもあることから、焼却ごみ減量に向けた平成30年度のリサイクルの取り組みとして、紙類等のごみの資源化を促進するため、自治会等による集団回収に加え、平成31年度から新たに古紙（新聞紙、段ボール、雑誌・雑がみ等）の行政分別回収を実施できるよう、取り組みを進めます。生ごみの発生抑制のため、「食べのこサンデー」運動のロゴマークを活用した情報発信を行います。また、平成30年度中に改定する地球温暖化対策実行計画に基づき、市民・市民団体・事業者・行政の各主体による再生可能エネルギー等の利用拡大や省エネルギー・省CO₂活動など温暖化対策に関するポータルサイトの作成や市民参加型の啓発イベントなどの啓発活動などに取り組み、市域で排出される温室効果ガスの削減を図ります。</p> <p>《目標値》 ごみの焼却量：95,423 t 公共建築物における太陽光発電量：1,159kW</p>
	平成30年度当初予算：3,435千円

9月末の
進捗状況
【〇】

古紙の行政分別回収の実施に向け、他市や事業者等への調査や関係課との調整など、取り組みを進めました。

平成29年度に「食べのこサンデー」運動ロゴマークを公募し、平成30年7月に決定したロゴマークを活用した周知・啓発を開始しました。

また、9月に枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の改定を行いました。今後は改定計画の内容に基づき、温暖化対策に関するポータルサイトの作成や市民参加型の啓発イベントなどの啓発活動に取り組み、市域で排出される温室効果ガスの削減を図ります。

(2) 可燃ごみ広域処理施設の整備

方向性	枚方京田辺環境施設組合において、同組合による可燃ごみ広域処理施設の整備を進めます。
-----	---

取り組み	枚方京田辺環境施設組合による環境影響評価のほか、可燃ごみ広域処理施設の円滑な整備に向け、引き続き、京田辺市と連携しながら、取り組みを進めます。
	平成 30 年度当初予算：125,825 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	7 月 4 日付けで京都府知事から環境影響評価方法書に対する意見が付され、京田辺市と情報共有を図りました。引き続き、枚方京田辺環境施設組合による可燃ごみ広域処理施設の整備を進めていきます。
----------------------	--

(3) 空き家・空き地対策の推進	
方向性	枚方市空家等対策計画や法・条例に基づき、空き家・空き地の適正管理を促進します。また、管理不良な空き家・空き地の所有者等に対し、適切な指導等を行います。
取り組み	土地・建物の所有者等に対して、空き家・空き地の適正管理等の情報提供等を行うとともに、NPO 団体等と連携し、所有者等に対し、適正管理の支援を行うことで、管理不良な空き家・空き地の解消や発生の未然防止に努めます。また、本市条例に基づき、管理不良な空き家・空き地の所有者等に対する指導等を行います。 ≪目標値≫ 特定空家等に指定した空家等の改善率：100% 平成 30 年度当初予算：3,811 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	空き家・空き地の利活用や適正管理に関するチラシを固定資産税納税通知書に同封することで、情報提供を行いました。また、空家法や本市条例に基づき、管理不良な空き家・空き地の所有者等に対し、指導等を実施しています。NPO 団体等との連携については、現在、調整を進めています。
----------------------	---

(4) 市民との協働による環境施策の推進	
方向性	第 6 回目となる市民参加型の枚方市自然環境調査を引き続き実施します。また、アダプトプログラムを推進させることで、市民の環境への関心と理解を深め、市域の環境保全に取り組みます。
取り組み	平成 29 年度に引き続き、市民参加による自然環境調査を実施し、その調査結果をもとに、環境教育・環境学習に活用するための啓発冊子を作成します。また、市民との協働によりアダプトプログラム実施団体による美化活動の支援を継続することで、環境保全に対する市民の理解と関心を深めます。 ≪目標値≫ 自然環境調査等における市民参加者数：250 人 平成 30 年度当初予算：8,652 千円

**9月末の
進捗状況
【○】**

市民参加による自然環境調査については、台風による開催日の延期などもありましたが、概ね順調に取り組みを進めています。また、アダプトプログラムについては、美化活動の支援を実施する中で、新規申込の問い合わせが1件あり、合意書の締結に向けて手続きを進めています。